

2026年1月22日

帝塚山大学法学部が奈良西警察署と連携 交通安全活動団体「トラフィックセーフティ奈良」発足 1月29日(木)に発足式および 近鉄学園前駅で初の共同啓発活動を実施

帝塚山大学(学長:奥村由美子、奈良市帝塚山7-1-1)法学部(学部長:飛世昭裕)は、奈良西警察署の全面的な協力のもと、奈良県の交通安全意識向上をめざす団体「トラフィックセーフティ奈良(TSN)」を設立します。

つきましては、2026年1月29日(木)9時30分より、本学学園前キャンパスにて発足式を執り行います。発足式の後には初の協働事業として、学生が同団体の腕章を着用し、奈良西警察署員とともに近鉄学園前駅で交通安全啓発活動を実施します。

【TSN発足式 および 初回啓発活動】

日時:2026年1月29日(木) 9:30~10:30(予定)

場所:帝塚山大学 学園前キャンパス(奈良市学園南3-1-3) 18号館4F 大会議室

列席者:帝塚山大学:法学部長(副学長) 飛世 昭裕、法学科長 笹邊 将甫、TSN所属学生

奈良西警察署:署長 竹澤 宏二 氏、交通課長 末永 匡 氏 ほか

次第: 1.趣旨説明、2.大学法学部長あいさつ、3.奈良西警察署代表あいさつ、4.学生代表による設立宣言
5.学生副代表による決意表明、6.記念撮影、7.近鉄学園前駅での啓発活動(10:00~)

※啓発活動では、学生が腕章を着用し、警察署員とともに通行人へ啓発物品の配布等を行います。

トラフィックセーフティ奈良設立の背景と目的

「実学の帝塚山大学」を掲げる本学では、地域課題の解決に直結する地域連携・産官学連携活動を、プロジェクト型学習の一環として推進しています。特に警察官や行政職を志す学生が多い法学部は、これまでも奈良県警察と連携して、防犯活動や特殊詐欺防止活動のほか、児童向けの交通安全教室を開催してきました。

令和7(2025)年度は、奈良県内の交通事故死者数は前年度から増加することになってしまいました。交通安全対策が急務な中、若年層の交通安全意識の向上も重要な課題となっています。こうした状況を受け、奈良西警察署より「学生の力を生かした交通安全活動で協働したい」との要請をいただき、本団体の結成に至りました。

今後の活動内容

「TSN」は、奈良西警察署の指導・協力を受けながら、以下の活動を展開します。学生たちはTSN専用の腕章を着用し、地域の安全を支える一員としての自覚を持ち、警察署員とともに年間を通じた啓発活動を行います。

▶**予定する活動:**交通安全教室の開催、街頭啓発活動、春秋の交通安全県民運動への参画、夏期・年末年始交通事故防止期間での参画

また、学生は県警のシミュレーター体験や管制センター見学を通じて交通安全の現状を学び、より効果のある啓発教育へとつなげます。

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をよろしくお願い申し上げます。当日取材で学内駐車場に駐車されたい場合は、28日(水)の15時までに入試広報課までご連絡ください。

お問い合わせ

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)

